

8月 * イベントのご案内

世界中で大人気の
「笑いヨガ」を体験してみよう！

日時：8月5日（土）午後2時から3時
場所：赤塚図書館 視聴覚室
定員：申込不要
講師：花咲き笑いヨガクラブ/スタンディングオーバーションクラブ
代表 ぱせりちゃん（笑いヨガネーム）

「笑いヨガ」は「笑い」と「ヨガ」の呼吸法を組み合わせた健康エクササイズです。赤ちゃんからおじいちゃんおばあちゃんまで楽しめます！



作家・吉野万里子さん×赤塚第三中学校文芸部
十代の読書ノススメ～座談会～

日時：8月26日（土）午後2時から
場所：下赤塚地域センター 第2・3洋室（赤塚庁舎3階）
定員：30名（中学生以上）
申込：8月12日（土）午前9時から
カウンターまたはお電話で受付



『時速47メートルの疾走』
吉野万里子著（講談社刊）

『時速47メートルの疾走』（講談社刊）をテーマ本にして著者の吉野万里子さんに直接お話しを伺えます!!
テーマ本以外についての感想・質問コーナーもあります。
★座談会終了後にはサイン会を行いますので、吉野さんの著書をお持ちください。

こわ～いおはなし会

日時：8月19日（土）午後2時から
場所：赤塚図書館 視聴覚室

こわ～い おはなし と
紙芝居 を 読むよ
かんたんな 工作も 作るから
みんな きてね…



『えほん列車で行こう！～いたばしからポローニャまで』

スタンプをあつめて
ポローニャをめざせ！

児童室で本を借りるとスタンプがもらえます。全部集めると景品がもらえるゾ！

期間：7月21日（金）～8月30日（水）

二次利用のご案内

雑誌：5日（土）～7日（月）
カウンター前にて



facebookページへは
下記アドレスまたは
QRコードよりアクセス
できます

<https://www.facebook.com/lib.akatsuka/>

あかつか 8月号

〒175-0092
板橋区赤塚6-38-1 赤塚庁舎2F
☎03-3939-5281 URL <http://lib.trc-itabashi.jp/>
◆開館時間：午前9時～午後8時

2017年 赤塚図書館だより

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4 さがすんダー おはなし会	5 笑いヨガ
6	7	8	9 おはなし会	10	11	12
← 二次利用 →						
13 かるがも& 児童映画会	14	15	16 おはなし会	17	18 おはなし会	19 こわ～い おはなし会
20	21 休館日	22	23 おはなし会 家庭読書の日	24	25 おはなし会	26 十代の 読書ノススメ ～座談会～
27 一般映画会	28	29	30 おはなし会	31 休館日		

9月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

8月の休館日は
21日・31日
です。



あかりん

【今月の展示】		
一般	『青い本』 夏の暑さのお供にどうぞ	
児童	『まつり』 夏だ！祭りだ！	
ポローニャ	『青』 あなたの青はどんな青？	
みどりのあかつか	『受け継がれるもの』 板橋から世界まで 伝統工芸・伝統芸能にふれてみよう	
CD	『SUMMER』 夏に聞きたいクラシック	

【今月の新刊】～こんな本が蔵書に仲間入りしました～		
書名	著者名	請求記号
認定司書のたまてばこ あなたのまちのスーパー司書	砂生 絵里奈/編著	013
栄西 日本人のこころの言葉	中尾 良信	188.8
日本人は大災害をどう乗り越えたのか 遺跡に刻まれた復興の歴史	文化庁/編	210.1
大不平等 エレファントカーブが予測する未来	ブランコ・ミラノヴィッチ	331
家族が治すうつ病 5つのステップ6つの手法	川田 泰輔	493.7
シンギュラリティの衝撃 人工知能が人間を超える	小池 淳義	504
宅配がなくなる日 同時性解消の社会論	松岡 真宏	675
あやしい美人画	松嶋 雅人/編著	721
おとなのためのやさしい漢詩教室	三羽 邦美	921
昆虫信じられない能力に驚く本 小さな生き物たちの大胆な生き方とは	ライフ・サイエンス 研究班/編	B486

かるがも映画会のお知らせ

小さなお子様と一緒に映画を楽しみたいけれど子ども連れではなかなか…
 と思っているお母さん・お父さんのための映画会です。
 途中での入退場もご自由にどうぞ！

日時：8月13日（日） 午前10時30分～
 場所：視聴覚室
 上演作品「がんばれスイミー（約26分）」



【今月の映画会】	
日時	タイトル・内容
児童 8/13(日) 午後2時～	『南の虹のルーシー』（90分） ポプルー家は、農場を持つ夢をかなえるため、イギリスから開拓が始まって間もない南オーストラリアへやってきました。家は小屋というほどの小さな規模ですが、ケイトと動物好きのルーシーにとって、珍しい生き物のいるこの場所は、毎日が楽しいことばかり。しかし、一家の期待に反して土地はなかなか手に入らず、慣れない仕事に苦勞を強いられる日々が続きます。3年の月日が流れ、一家の夢はまだ叶わずにいました…。
一般 8/27(日) 午後2時～	『ドクタードリトル』（86分） 子供時代のドリトル先生は動物と話ができる不思議な能力を持っていたが、大人たちには全く信じてもらえず、いつしか動物に対して心を閉ざしてしまっていた。 ところが30年後のある日、ひょんなことから能力が復活し、噂を聞きつけた悩める動物たちが押し寄せてきて大パニック！一方、周囲からは「気は確か？」と疑われて…。 名作「ドリトル先生 不思議な旅」を大胆にリメイク。「ベイブ」のSFXチームによる100種類以上の個性豊かな“しゃべる”動物たちとエディーのマシンガン・トークの競演は抱腹絶倒。

* スタッフおすすめの1冊 *

『ブイオンの気持ち。』

糸井重里 / 著 (請:645)

—「この犬」を不幸にしない生活をイメージできてから、プロポーズをしたつもりです。—
 私たち人間と言葉の通じない生き物たちにとっていっしょに暮していくとはどんな事なのだろうか。
 面白い発見があったり、相手の何かを制限してしまったりするかもしれない。ジャックラッセルテリアの「ブイオン」と人間のお父さんお母さん(糸井夫妻)との暮らしを写真と言葉でまとめた一冊。
 (P.N*はるうみ)